



山五小

おひさま通信

ホームページ <http://www.dai5-e.ymgt.ed.jp>

平成28年度
11月号②

山形市立第五小学校
平成28年11月25日
校長 三森 聡

子ども達の安全・見守りに感謝して —交通指導員・見守り隊に感謝する会—



交通指導員さんに感謝し、お手紙を渡す子ども達



子ども安全見守り隊の方々へ

11月25日(金)、本校の交通指導員並びに子ども安全見守り隊の皆さんを「感謝の会(児童会企画)」にお迎えし、全校合唱「ふるさと」の披露をはじめシクラメンの花やお手紙をプレゼントして一人一人が毎日安全に登校できることへの感謝の意を表しました。交通指導員代表の方より、「子ども達の手づくりによる『感謝の会』に心の温かさを感じました。毎年、この会での歌を楽しみにしており、今年度も素敵な歌声を聴いて元気をもらいました。」とご挨拶をいただきました。その後の見守り隊連絡協議会では、「信号のない交差点では、交通指導員や見守り隊の方がいない場合、『これから横断歩道を渡ります』という自分の意思をはっきりと合図することが必要」「最近、子ども達になかなか声がけできない時代になってきたと感じているが、こういった『感謝の会』に顔を出すことによって、子ども達が顔を覚えてくれて挨拶を交わしてくれるようになった。」など、たくさんの参考になるご意見を頂きました。



子ども達の安全を考える見守り隊連絡協議会



感謝の気持ちを込めて、「ふるさと」嵐バージョンの歌のプレゼント



子ども達手づくりの首飾りと鉢植えを手になされて

//// 全国から教育視察団が本校に ////

相模原市教育視察団・一中学区の小中学校の先生方 100人が本校を訪問

昨年度、全国学校体育研究で文部科学大臣学校表彰を受けたことを機に、本校への教育視察が相次いでおり、先週は、相模原市より教育視察団が訪れ、体育と算数の授業を公開しました。また、9年間の小中連携を図る一中連絡協議会の一環として、第一中学校をはじめ、第一小学校・第八小学校・東沢小学校の約百人もの先生方が来校しました。子ども達が課題を自分の事として捉え、探究しながら学習する様子や本校の学力向上につながる「※学びのサイクル」を生かした授業を参観されました。たくさんの先生方に参観されているにもかかわらず、教師も子ども達も全く物怖じせず、堂々と授業をしていました。



教室に入らず廊下から視察



自己成長を振り返りで確認

視察された先生方の感想は、次の通りです。

- ・子ども達が課題を把握するための**聴く力や集中力**がすごいと思いました。
- ・**周りの子ども達と関わり合い**ながら、新たな気づきを生み出している姿に感動。
- ・自分の言葉で意見をしっかりと述べる様子や恥ずかしがらずに**積極的に挙手**している姿に頼もしさを感じました。
- ・これまでどんな風に五小で研究してきたのか、**授業研究会に参加させて**欲しい。



様々な資料を使って探究する子ども達



活発に挙手して発言する子ども達



関わり合いながら学び合う子ども達

校内マラソン大会 13年ぶりに新記録 (2年女子-2分21秒1)

10月28日(金)に、校内マラソン大会が行われました。1・2学年600m、3・4学年800m、5・6学年1,000mのそれぞれの自己記録を目指し、子ども達はマラソンカードの各レベルを次々とクリアしながら1ヶ月間毎朝走り続けてきました。



新記録受賞(右端)と2学年男女 学年1~3位賞を受賞した子ども達

昨年度に続いて新記録を出した児童は、これまでなかなか破れなかった先輩の校内記録(H6-2分25秒5)を13年ぶりに塗り替え、応援に来られた多くの保護者の皆さんから大きな拍手をいただきました。



ペース配分を考えて走る6年女子



スタートに集中する1年女子



歯を食いしばり競い合う4年男子